# 広島県感染症発生動向週報

## 1 五類定点疾患週報情報

突発性発しん

### 〔広島県感染症予防研究調査会〕

令和5年第52调(令和5年12月25日~12月31日)【读報】

					【#型】(10((3) 102((3)+00)(1)) 5020((4)00)(1							
No.	疾 患 名	週 間 報告数	定 点 当たり	過去5年 平均※1	発生 記号	No.	疾 患 名	週 間 報告数	定 点 当たり	過去5年 平均※1	発生 記号	
1	インフルエンザ ※2	2,172	19.22	4.78	$\Rightarrow$	11	ヘルパンギーナ	1	0.01	0.14		
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)※3	671	5.94		K	12	流行性耳下腺炎	0	0.00	0.07		
3	RSウイルス感染症	5	0.07	0.39		13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01		
4	咽頭結膜熱	237	3.39	0.47	<b>◇</b>	14	流行性角結膜炎	29	1.53	0.29	$\Diamond$	
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	281	4.01	0.91		15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00		
6	感染性胃腸炎	470	6.71	6.09	$\Diamond$	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00		
7	水痘	3	0.04	0.20		17	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.04		
8	手足口病	13	0.19	0.53		18	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	·	
9	<b>伝染性紅斑</b>	1	0.01	0.15	_	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.03		

#### 発生記号(前週と比較)

※3・2023/5/8~5類になりました、※4・オウム病を除く

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点		
疾患No.	1,2	1~12	13,14	15~19		
定点数	43	70	19	21		

0.16

0.22

急増減	1	1	1:2 以上の増減						
増減	Á		1:1.5 ~ 2 の増減						
微増減	<i> </i>	$\Diamond$	1:1.1~1.5の増減						
横ばい		$\Rightarrow$	ほとんど増減なし						

※1・過去5年間の同時期平均(定点当り)、※2・鳥インフルエンザを除く、

対象疾患名	警報 開始	警報 継続	注意報 開始		保健所別の流行状況 (定点当たり)						
7.50.50.1	基準	基準	基準		西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
インフルエンザ	30	10	<u>10</u>	警報発令 (R5.11.24発令)	18.63	30.90	19.27	16.00	19.03	10.00	20.83
咽頭結膜熱	3	1	1	警報発令 (R5.11.16 発令)	1.10	8.33	4.22	3.75	4.52	0.86	1.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	警報発令 (R5.11.30 発令)	4.00	9.00	2.33	5.00	3.87	1.43	4.27

注)原則として、警報・注意報は県内いずれかの保健所管内で開始基準以上となった場合に発令し、すべての管内で継続基準未満となった場合に解除します。

## 【急增減疾患(前週比2倍以上增減)】

●急増疾患 なし

●急減疾患 なし

### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8			3		3	1	1
三 類	0	発生なし	0							
四類	2	デング熱	1					1		
四類	2	レジオネラ症	1					1		
	18	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1	1			1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		
五類		侵襲性肺炎球菌感染症	2					1		1
— 五 <del>類</del>		バンコマイシン耐性腸内細菌感染症	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1							1
		梅毒	10	1				4	2	3

<sup>●</sup> 詳しい流行状況は,広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/